

## 第二世芸叟先生門人籍

—山脇玄脩門人帳—

『第二世芸叟先生門人籍』一卷は近世の代表的な医家である山脇家の第二代山脇玄脩の門人帳である。第三代東洋、第四代東門、第五代東海の門人帳はすでに『京都の医学史 資料篇』（思文閣出版 昭和五十五年刊）にすべて紹介されてよく知れるところである。しかし玄脩の門人帳はどのような理由によるのか右の山脇家一連の門人帳と共に紹介されず、学界に広く知れるところとはなっていない。

玄脩の門人帳は比較的少ない近世前半期の医家の門人帳として貴重であるだけでなく、山脇家が近世を通して医界に多大な影響力をもっていただけに、代々にわたる山脇家の門人の広がりや端緒を示すものとして、さらに京都の学芸の地方への伝播を考える上で重要な素材を提供できるものと考えられる。筆者はかつて「山脇玄脩の門人たち―取次人の動向を中心として―」（『日本近代の成立と展開 梅溪昇教授退官記念論文集』昭和五十九年刊）という小論を発表し、玄脩の門人帳の分析を試みた。玄脩の門人帳も同時に紹介すべきであったが紙幅の関係上後日に期することにした。此度機会を与えられたのでここに改め

## 竹下喜久男

て『第二世芸叟先生門人籍』を紹介したい。

門人帳に関わる事項については前掲の拙稿に触れているので繰り返すことは避けるが、門人帳を理解する上で必要最少限の玄脩の略歴と門人帳の書誌的事項について説明を加えたい。

山脇家は近江山脇邑を本貫とし、正節の代に近江から美濃岐阜に移り織田信忠に仕官したという。正節は文禄三年（一五九四）三好氏の子との間に医家山脇家の祖となる玄心をもうけた。数年後父正節と共に京都に移った玄心（一五九四―一六七八 道作 養寿院）は一五歳のとき今大路延寿院正紹に師事して医を学び、一七歳で丹陽有馬氏、さらに美濃徳永氏に仕官したが、いずれも短時日で致仕し、一時紀州に行き、数年後帰京した。元和六年（一六二〇）玄心二七歳のとき中和皇后を診視することを許され調剤して奇効があり、官医寿徳庵玄由の推挙により禁裏の侍医となり、月俸七〇口、さらに院御所からも月俸三〇口を与えられた。玄心は後水尾天皇をして「朕不可一日無道作、道作不在朕心不安」と言わしめたと伝えられる程の信任を得た。

元和九年法橋をはじめとして、寛永十四年法眼、寛永二十年法印にすめられ、養寿院の号を許された。寛文六年（一六六六）幕府も月俸三〇口を給し、その際院御所から給されていた三〇口は辞した。玄心の門人六〇〇余人と称され、門人には官医として知られた人も少なからず輩出したと伝えられる。著述としては、「養寿録」、「原病式集解」、「医方捷徑」がある。延宝六年八五歳で逝った玄心には、新庄氏の女との間に宗徹（清庵）、道貞（休庵）の二男と一女があり、二男はいずれも宮廷医になったが、父に先立ち逝った。新庄氏の後、山村氏の女を後妻として迎えたが子なく、玄直（丈安）を養子に迎えたが延宝三年（一六七五）これまた養父に先立ち亡くなった。玄直に息玄通があったが幼なく、玄心は外甥三宅玄脩を養嗣子として迎えた。

玄脩（一六五四—一七二七 道立 芸叟）の出た三宅氏は玄心の兄弟の養子入先と考えられるが明らかでない。玄脩は若くして玄心に師事していたことが考えられる。延宝四年法橋、翌年法眼となり、延宝六年十二月六日玄心が逝った後家督を継いだ。玄脩と戸田氏の女との間に三男をもうけたが、元策（翰斎 常鎌）は細川桃庵の養子となり、玄通は既述した玄直の息で玄脩が養子として迎えたが享保九年（一七二四）五〇歳で養父に先立ち逝った。玄貞は宮廷医浦野道英の次男で玄脩の養子として入ったが、玄貞も養父に先立った。玄脩は享保十一年清水立安（治右衛門 東軒）の息尚徳（道作 立安）を養嗣子に迎えた。清水立安は元禄五年（一六九二）正月十五日玄脩に師事し、玄脩の信任を得て入門志望者の取次人として活躍している。尚徳は二一歳で養子に入り、翌年享保十二年十月二日七四歳で玄脩は逝った。尚

徳は家督を継ぎ、のち腑分けした結果を「臍志」として世に問い、親試実験の先駆けとして名を残した山脇東洋その人である。

玄脩については知れるところが少なく、著作も「本草綱目附方分類」（貞享五年刊）と九九種の疾病について処方を示した「医方餽燼」が知られるにすぎない。

玄脩には「第二世芸叟先生門人籍」という折帖仕立（二七・二×二〇・〇cm）の門人帳がある。門人帳の巻頭に玄脩の曾孫之豹（玄沖 東海）が述べているところによると、山脇玄心の代には門人帳は存在しなかったようで、山脇家の門人帳としてはこれが最初のものであるとしている。天保三年（一八三二）四月東海晩年の時期に玄脩の門人帳はかなり破損していたようで、東海がこれを補修し、改めて「第二世芸叟先生門人籍」という題箋を付し後世に残そうとしたものと考えられる。門人帳には入門年月日、出身地、姓名、花押さらに取次人の姓名を入門順に同筆で記しているが、花押の部分は他から切りとり貼付されている。姓名も時期により（元禄十六年三月—正徳五年八月、享保三年以降）大部分が一度本紙に記した上に、入門者の自筆と思われる紙片が他から切りとり貼付されている。これらの点から元の門人帳に記されていた姓名、花押については原形を可能な限り残すため、元の門人帳や他の資料から損じていないものを切りとり貼付して、新しい帳に仕立てるなど東海の苦心の跡が窺える。なお巻頭の部分に延宝八年から享保十二年七月八日まで入門順に姓名等を巻紙に抜き書きしたものが折込まれている。記名されている二三名のうち二名（増野道順、川那部九右衛門）を除いて門人帳本紙に記載されたものと重複し

ている。どのような事情で貼付されたか知れない。

翻刻に際して便宜上左の二点を加えたので留意して利用されたい。

1、入門年月日の頭に通し番号を付した。

2、本紙に貼付された紙片については、□で囲んで示した。

例 宮崎貞吉 花押

3、巻頭の折込み紙の部分は「」で示した。

終りに「二世芸叟先生門人籍」の紹介について武田科学振興財団

杏雨書屋が閲覧と翻刻の許可を与えられたことに謝意を表する。

不肖曾孫玄豹謹按

古法印道作玄心君延宝五年十月八日卒去也此延宝六年戊午者二世

芸叟道立君家督後之初年也

古法印先生之時者未門人籍不有歟今無存者以此藉為初

天保三年壬辰四月記

折込

「延宝八年

丹波 清水玄意

取次 石川鉤玄

同六年十二月

京 法橋 藤岡先安

取次 野瀬常伯

天和二年八月廿八日

京 増野道順

取次 岡部益安

天和三年四月五日

京 法橋 川那部九右衛門

取次 中村元定 改三立

元禄三年六月五日

美の 喜多尾春圃

取次 木村好与

同三年七月六日

周防 仕 吉川監物 豊田玄常

取次 藤了允



同五年正月十五日

丹波

清水治右衛門

改立妾

取次 木村源六

正徳三年二月十八日

伊七

野呂次郎三郎

改玄文 三省猶子

同五年八月二日

周防

吉山玄活

後改 坂本文庵

同年月日無之

周防

飯田道叔

取次 藤岡了允

同七年九月十四日

京

中田三郎兵衛

取次 渡邊甚五左衛門

享保四年二月十三日

丹波

井口伊八

改道活 古助弟

享保三年五月五日

大和

福西玄節

同十一年二月十二日

周防

森脇良朴

藤岡良允取次

享保七年寅十月八日

美の

北尾春乙

同十六年二月十二日

京

並河道碩

長澤常庵取次

同年十一月廿三日

京

佐井玄悦

取次 織田玄仲

宝永四年月日無之

京

浅井玄淳

取次無之

同年十一月廿七日

宇治

岩崎一元

喜園子

宝永七年月日無之

大和五条

福西道元

取次 福本宇兵衛

享保十一年午二月十三日

京

中道瑞

取次 杵浦養哲

正徳二年卯月廿二日

周防

飯田三省

道叔緒嗣

継目之初ナリ

同十二年未七月八日

サヌキ

緒方順節

取次 三宅次郎兵衛

「藉尾也」

- 1 延宝六年十二月 京 藤岡先安法橋 取次 野瀬常伯
- 2 同年三月 江戸 駒井祥允 取次 広達中書
- 3 同年五月 宇治 服部道仙 岩崎喜圓取次
- 4 同八年 大坂 河野由健一 裕治一 花押 取次 松田道歴
- 5 同年 丹波 三村玄仲 取次 浦野道英
- 6 同年 丹波 清水玄意 取次 石川鉤玄
- 7 延宝八年正月廿日 仕 山村兵衛 三村玄堅一 花押 木曾 三村道益子
- 8 延宝九年二月十二日 京 久田道純一 花押 取次 森田道活
- 9 同年 江戸 山本道玄仕 酒井小五郎殿 取次 千葉道仙
- 10 天和二年 京 内田道雲一 花押 取次 中川道哲
- 11 天和二年 南都仕 永井近江守殿 大胡厚按
- 12 天和二年五月十二日 御室 石川玄佐石川鉤玄子
- 13 同 同所 石川玄教
- 14 同三年二月十八日 仕 酒井河内守殿 尼崎 田中東説一 花押 取次 香山玄超
- 15 同年閏五月十一日 仕 松平隱岐守殿 京 長谷川三安一 花押 取次 吉田秀宅
- 16 天和三年閏五月 京 中村弥右衛門一 花押 後改 元定 取次 森戸次郎兵衛
- 17 同年 泉州 新川喜内 取次 柏木道摺

18 同年六月廿四日 彦根 羽瀨道泉 花押

取次 賀来道即

19 同年 京 近藤玄泰

27 同年六月十三日 江見玄通 花押

都築惣兵衛殿取次

取次 日野平兵衛

20 同年 南都 上田道宿

28 同年八月八日 京 池永意周 花押

取次 渡邊道澤

取次 三宅庄兵衛

21 同年六月廿七日 尾張 立家道淑 花押

29 同年八月廿八日 京 增野道順 花押

取次 準清

取次 岡部益安

22 天和三年十月廿六日 京 林 玄良 花押

30 同年九月十八日 播磨 岡本道桂 花押

取次 鳥山勘解由

取次 渡部道澤

23 貞享元年 出雲 梅村養三 清甫 花押

31 同三年二月十三日 石見 高橋道伯 花押

24 同年 日向 白瀬道仙

32 同年二月廿三日 京 日置水玄 花押

取次 松田道歴

取次 菱江元春

25 同年四月十五日 河内 井岡道億 花押

33 同年四月五日 京 <sup>法橋</sup>川那部九右衛門改 三立 花押

取次 堀部道悦

取次 中村元定

26 同二年三月十八日 京 菱江元春 花押

34 同四年六月 京 長澤以貞 花押  
改 中川道信

35 同年九月晦日

京 中野仙庵 花押

取次 松田道歴

36 同五年正月十九日

奥州 岡 正安 花押

取次 鳥居道智

37 同年四月六日

周防 長沼常庵 雁印

38 元禄元年十二月廿四日

京 村瀬通元 花押

取次 川那部三立

39 元禄二年二月晦日

仕 藤堂和泉守殿  
京 佐々木周軒 花押

取次 井上道億

40 元禄二年十月廿八日

出雲 有馬道益 花押

取次 渡辺道澤

41 同年

南部 池田道碩 花押

大乘院御門跡尊命

42 元禄三年三月廿八日

仕 安部振津守殿  
京 鷲田意悦 改意徹

取次 久田松泉

43 元禄三年四月朔日

京 石黒作庵 花押

取次 川那部三立

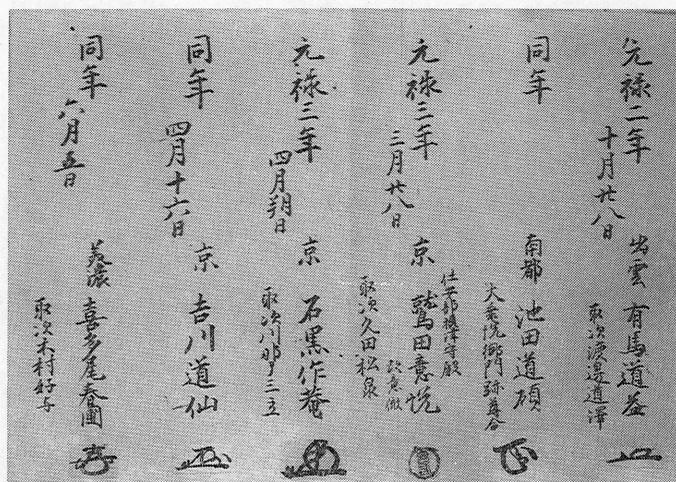
44 同年四月十六日

京 吉川道仙 花押

45 同年六月五日

美濃 喜多尾春圃 花押

取次 木村好与



46 元禄三年七月六日

仕 吉川鑑物  
周防

豊田玄常 花押

取次 藤了允

47 同年八月

武井道説 花押

取次 三宅庄兵衛

48 同年

木曾 今井道察

今井道員次子

49 元禄三年八月廿五日

周防 山本玄貞 花押

取次 豊田玄常

50 同日

長門 熊野玄碩 花押

取次 同人

51 同年

仕 成瀬半人正  
尾張 高田玄春

取次 川那部三立

52 元禄四年二月六日

京 西村玄慎 花押

取次 浦野道英

53 同年二月十七日

長門 山縣道迪 花押

取次 豊田玄常

54 同年四月三日

南都 勝南院見龍 花押

妙法院御門跡尊命

55 同年五月十八日

阿波 加山道益 花押

56 同年五月廿二日

京 松本道智胤明 花押

後改 千葉玄仙

57 同年五月廿八日

長門 津田玄伯 花押

取次 豊田玄常

58 元禄四年六月十六日

京 藤井常山 花押

取次 青木長左衛門

59 元禄五年正月十五日

丹波 清水治右衛門 花押

改 立安

取次 木村源六

60 同年二月十五日

伊勢 喜早游齊 花押

取次 堯甫

61 同年

周防 飯田道叔

62 同年九月廿五日

仕 松平藤殿守殿  
京 法橋山田道意 花押

取次 近藤玄泰

63 同年十月廿三日

紀州 松村道玄 花押

取次 戸田藤左衛門

64 同年十一月十二日

尾州中納言殿御家来  
尾州法橋外山竹隱 花押

取次 上田養安

65 元禄六年正月十八日

宇治 守屋正順 花押

取次 岩崎喜圓

66 同年三月十六日

尾州 山田慶安 花押

取次 改頼安 上田養安

67 同年十月朔日

京 木村玄碩 花押

取次 清水立安

68 同年

京 福居道順 花押

69 元禄七年二月廿一日

丹波 加野立節 花押

取次 清水立安

70 元禄七年三月十一日

京 行方玄益 玄益 雅印

71 同日

京 栗生真達

取次 清水立安

72 同年三月十二日

大坂 沢 立賢 花押

本田弾正少弼殿御頼

73 同年六月朔日

京 村上素庵 花押

取次 清水立安

74 同年八月十一日

近江 苗村道益 花押

中井主水殿御頼

75 同年九月十四日

京 中田三郎兵衛

取次 渡部甚五左衛門

76 元禄七年十月三日

京 高橋道牛 花押

取次 高橋金十郎

77 元禄八年正月廿五日

京 田中立元 花押

取次 吉川道仙

取次 山脇宗興

78 同年二月廿二日

京 高木玄節 花押

永井玄廸取次

79 同年三月朔日

京 西田玄哲 花押

87 元禄十年十一月廿八日

京 岡 祐仙 花押

取次 清水立安

高橋玄説取次

80 同年六月十七日

南都 高井道桂 花押

88 元禄十年十二月廿六日

京 古高真齋 辰成 花押

取次 池田道碩

西田玄哲取次

81 同年十二月廿六日

京 千葉左内 秀胤 花押

89 元禄十一年二月十二日

周防 森脇良朴 花押

山岡七右衛門殿御家来

藤岡良允取次

82 元禄九年四月十二日

京 藺 長安 花押

90 元禄十一年三月十九日

美濃 安福新左衛門 頼治 花押

浅見道哲取次

平井春澤取次

83 元禄九年五月朔日

山崎 竹内源七郎 花押

91 元禄十一年同日

大坂 牧 道順 恒忠 花押

安原善左衛門取次

平田友益取次

84 元禄九年十月十八日

京 早苗甚左衛門 花押

92 元禄十一年十月三日

京 鈴木幸碩 元泰 花押

85 元禄十年八月二日

京 貫名元仙 花押

93 元禄十一年十月十五日

京 木村元珉 茂種 花押

中川道哲取次

飯田友益取次

86 元禄十年十月廿五日

伊勢 小牧四郎左衛門 花押

飯田友益取次

94 元禄十二年三月十三日 尾張 鈴木壽三 花押

山田慶安取次 浅見道哲取次

95 元禄十二年八月廿三日 美濃 五井五兵衛 率直 花押

安福竹隱取次 尾州 蘆名道益 盛繼 花押

96 元禄十三年四月廿二日 美濃 白井勘大夫 改友仙 花押

福井清右衛門取次 周防 水津壽仙 花押

97 元禄十三年八月廿五日 美濃 里見道隱 花押

五井五兵衛取次 播磨 湯川三碩 立堅 花押

98 元禄十三年十一月十一日 京 渡部道碩 花押

宝鏡寺宮様尊命 長沼常庵取次

99 元禄十四年四月廿二日 伊勢 出口安節 鳳 花押

久田松泉取次 京 松村立榮 常均 花押

100 元禄十四年八月十五日 京 広瀬道悦 花押

立羽不角 包造 花押

101 元禄十四年九月廿五日 日向延岡 鈴木壽閑 花押

清水立安取次

109 宝永二年正月十三日 京 田中道積 花押

取次 端 玄伯

110 宝永二年卯月廿三日

美濃 安部道順 花押  
取次 白井泰庵

119 宝永六年五月廿八日

摂州多田 藤井見隆 花押  
取次 井上賢良

111 宝永三年卯月廿一日

奥州相馬 相馬図書頭様家来  
荒女南 方順 花押  
嶋弥一 右衛門 同道

120 宝永七年

大和五条 福西道元 花押  
取次 福本宇兵衛

112 宝永四年五月十九日

出羽庄内 松山道庵 尹英 花押  
安田又四郎 取次

121 宝永七年十月

出羽庄内 山本玄又  
山本道玄 継嗣

113 同

京 浅井玄淳 花押  
取次 市兵衛

122 正徳元年十一月五日

京 赤坂忠右衛門 花押  
取次 市兵衛

114 宝永四年七月八日

敦賀 磯野道休 花押  
岩崎喜圓 取次

123 正徳二年卯月五日

江州仁王寺 黒田作之丞 改 山内道伯 花押  
取次 山本玄又

115 宝永四年八月十二日

京 佐々木道治 花押  
三宅庄兵衛 取次

124 正徳二年卯月廿六日

周防 飯田三省 花押  
道叔 継嗣

116 宝永四年八月十七日

播州立野 片岡見立 花押  
多賀道貞 取次

125 正徳二年五月十三日

京 安川道仙 花押  
改 浅小井道青  
取次 亀甲屋善兵衛

117 宝永四年十月十六日

摂州大鹿 中村道益 花押

118 同年同日

摂州伊丹 井上辨之助

126 正徳三年正月廿五日

大坂 中村玄忠 改 青木松園 花押

127 正徳三年二月十八日 伊勢 野呂次郎三郎改 玄文

三省猶子

128 正徳四年卯月十五日 伊勢桑名 松原友元 花押

取次 山本玄又

129 正徳五年二月十一日 伊勢松坂 岡田寛庵 房 花押

取次 宇津道壽

130 正徳五年二月廿六日 大和柳本 門田元忠 花押

取次 伊藤源蔵

131 正徳五年五月廿五日 長門 平井古仙 花押

取次 熊野玄碩

132 正徳五年八月朔日 京 佐須川浅右衛門

取次 吉川宗立

吉田道沢 花押

133 正徳五年八月二日 周防 後波 坂本文庵 朱筆 吉山玄活 花押

取次 藤岡了允

134 正徳五年八月二日 河内 清瀬甚七 花押

135 正徳五年九月九日 京 井口五郎兵衛改 馬松要入

取次 橘 寅庵

136 正徳六年閏二月十一日 京 木田三省 花押

取次 青木松園

137 正徳六年閏二月廿四日 守山元東 花押

取次 青木松園

138 正徳六年三月十九日 紀州 里村用安 中正 花押

取次 九之右衛門

139 正徳六年四月十九日 出羽 阿部道仁 達強 花押

取次 安田五四郎

140 正徳六年五月五日 京 吉村半蔵 富刑 花押

取次 木田三省

141 享保元年七月十日 京 戸塚遠江目 當如 花押

取次 千葉玄仙

142 享保元年九月卅日 日向 竹本正策 元仙 花押

取次 野呂源次

150 享保三年七月二日

近江州大溝 岡村清可 花押  
取次 片岡玄周

143 享保元年十一月四日 近江 佐治文内 證 花押

取次 北村伊兵衛

151 享保三年十月廿五日

勢州 下村丹治 花押  
改商賸  
取次 門田元忠

144 享保二年八月十五日 江州 奥野玄碩 花押

取次 横田意桂

152 享保三年閏十月十五日

京 清水草春 花押  
取次 門田元忠

145 享保二年十一月十七日 越中 岡田玄室 花押

取次 奥野玄碩

153 享保四年三月四日

紀州 北畠允迪 花押  
取次 門田元忠

146 享保二年十二月十一日 伏見 小嶋道祐 花押

取次 千葉玄仙

154 享保四年三月廿五日

河内石川郡 吉井寿軒 花押  
取次 飯田伴安

147 享保三年四月八日 播磨 湯川道益 重伍 花押

取次 田中七右衛門

155 享保四年五月廿四日

濃州 濃州加治田 横川三折 花押  
取次 門田元忠

148 享保三年四月晦日 近江 小関三省 花押

取次 安川道仙

156 享保四年六月四日

京 神田義十良 花押  
取次 馬杵享庵

149 享保三年五月四日 京

天西朔元 花押  
取次 安川道仙

157 享保四年三月十三日

三月十三日門入脱落不載今及之  
丹波 井口伊八 花押  
改道酒  
古助弟

158 享保四年八月十四日

京

永屋宇左衛門 在員 花押  
改 江崎道敬  
取次 山内道伯

159 享保四年九月三日

京

多羅尾平藏 光是 花押  
取次 千葉玄仙

160 享保四年九月六日

近江

西 吉五郎 正勝 花押  
取次 南条道為

161 享保四年十一月三日

丹波

西田友右衛門 秀時 花押  
取次 千葉玄仙

162 享保四年十一月十五日

肥後

宮崎貞吉 花押  
取次 下村丹治

163 享保五年正月八日

京

平井久太良 花押  
改 道奇  
取次 清水立元

164 享保五年正月廿九日

京

麻田隆軒 恒道 花押  
取次 飯田伴安

165 享保五年六月十三日

淡路

入谷岩吉 就正 花押  
取次 木田三省

166 享保五年六月廿三日改名故及之  
享保三年五月五日

大和 福西玄節

167 享保五年七月廿三日

丹波

前田道敬 花押  
取次 浅田玄淳

168 享保五年八月廿八日

京

林 立泉 花押  
取次 岸 次右衛門

169 享保五年十一月廿日

伊勢

伊川道安 立元 花押  
取次 麻田壽軒

170 享保六年四月廿四日

伊勢桑名

森 玄達 花押  
取次 宇津道壽

171 享保六年丑七月晦日

京

横田意桂 雅印  
取次 福西道元  
取次 加来道碩

172 享保六年丑十月二日

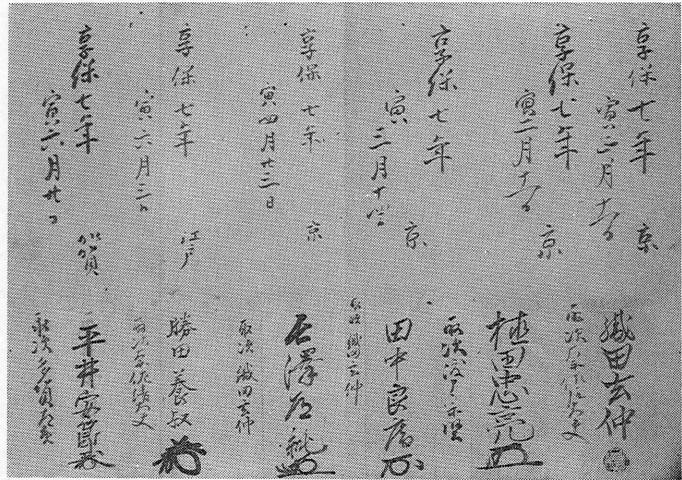
隱岐

池田玄秀  
取次 並河道碩

173 享保六年丑十月十一日

出羽秋田

早川壽軒 花押  
取次 多賀常員



176 享保七年寅三月十四日 京

田中良庵 花押

取次 織田玄仲

177 享保七年寅四月廿三日 京

長澤道純 花押

取次 織田玄仲

178 享保七年寅六月三日 江戸

勝田養叔 花押

取次 奈佐清大夫

179 享保七年寅六月廿日 加賀

平井安節 花押

取次 多賀常員

180 享保七年寅十月八日 伊勢

坂道宜

取次 千葉玄仙

181 享保七年寅十月八日 美濃

喜多尾春乙 春甫五男

北尾春乙 之信花押

182 享保寅十月八日 京

田中宗隆 花押

取次 宇津道壽

174 享保七年寅正月十一日 京

織田玄仲 印

取次 奈佐清大夫

175 享保七年寅二月十一日 京

植田忠亮 花押

取次 渡部宗賢

183 享保七年寅十月十二日 京

松田昌柳 之方 花押

取次 臥道

184 享保七年寅十一月朔日 京 波多野藤右 尚徳 花押  
3

岡田臨安

取次 渡部右門

185 享保七年寅十一月廿三日 京

佐井玄悦 花押

取次 織田玄仲

186 享保七年寅十一月廿七日 宇治

岩崎一元 花押  
喜園子

187 享保七年寅十二月七日 京

柴田玄端 花押

188 享保八年卯二月二日 宇治

八木元仙 花押

189 享保八年卯六月廿日 播磨

松本元亮 花押

取次 明石弥次郎

190 享保八年卯七月廿一日 長門

熊野玄亨 花押  
玄碩緒嗣

191 享保八年卯十月十日 近江

北村勝藏 花押

取次 井口道活

192 享保八年卯十二月廿七日 下野

嶋田道節 花押

取次 宇都宮文平

193 享保九年辰正月十一日 京 即 要達 花押

194 享保九年辰正月廿五日 京

日野圖書 花押  
改 道裕

取次 池田玄秀

195 享保九年辰正月廿五日 京

尾田玄吉 花押

取次 即達

196 享保九年辰三月十日 越後

相澤松之丞

197 享保九年辰三月十五日 京

武市元真 花押

取次 長屋宇右衛門

198 享保九年辰閏四月十七日 京

秋浦養哲 花押

199 享保九年辰五月十三日 京

長谷川宣隆 花押

取次 森 扇計

200 享保九年辰八月十八日 京

有松右内 花押  
改 泰庵

201 享保九年辰九月七日 美作

小坂道節 花押

取次 宇都宮文平

202 享保九年辰十月五日

近江

安達立仙 花押

取次 糸田甚助

203 享保九年辰十一月十二日

近江

(貼紙剝離ノ跡アリ)

204 享保十年巳正月廿七日

京

久松隨億 花押

取次 松尾素貞

205 享保十年巳二月三日

宇治

服部養伯

取次 岩溪喜内

206 享保十年

京

大原裕泉 花押

取次 清水立安

207 享保十年巳三月十二日

越中富山

高江全庵 花押

取次 甲良益安

208 享保十年巳四月十一日

京

永井快翁 花押

取次 大原祐泉

209 享保十年巳七月五日

河内

松永平八 花押

取次 平野玄壽

210 享保十年巳十月朔日

京

大崎和助 花押

211 享保十年巳十月五日

京

堤玄賀 花押

212 享保十年巳十月廿五日

玉水

岡嶋孫三郎 花押

改 玄光  
取次 鳥飼圭純

213 享保十年巳十二月十二日

撰州平野郷

吉井与三兵衛

214 享保十一年午二月十三日

京 中 道瑞 花押

取次 杵浦養哲

215 享保十一年午三月十一日

京

松田門重郎 改 多門

松田昌立子

216 享保十一年午三月十二日

美濃

岸玄碩 花押

取次 嶺川三折

217 享保十一年午五月十七日

京

中村玄敬 花押  
改 玄倫 又改 村上遵貞

取次 福西道元

218 享保十一年午五月廿八日

因幡

田辺平大夫 花押

取次 甲良益安

219 享保十一年午六月廿四日 南都 土門左門 花押

取次 杵原養元

220 享保十一年午六月廿四日 土佐 緒城友白 花押

取次 鳥飼圭純

221 享保十一年午十月廿四日 京 湊道安 花押

取次 福西道元

222 享保十二年未三月四日 越後長岡 勝本竹庵 花押

取次 高井友竹

223 享保十二年未七月八日 讃岐 緒方順節 花押

取次 三宅次郎兵衛

註

- (1) 人名例が本紙に記され、その上に左に示した貼紙がある。
- (2) 人名例が本紙に記され、その上に左に示した貼紙がある。
- (3) 人名例の貼紙が重ねられてある。

